

TOIN ELEMENTARY SCHOOL



*School
Guide 2021*

学校法人 桐蔭学園

桐蔭学園小学校

〒225-8502

神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地

TEL 045-971-1411 (代表)

<http://toin.ac.jp/ele/>

自ら考え 判断し 行動できる子どもたち

真の「生き抜く力」を養い、使命感溢れるリーダーとして、
主体的、能動的に未来を開き、世の中に貢献できる
人材の育成に努めています

今後、世界はグローバル化が進み、人類の未来のために何ができるのかとい
う視点で考えて行動することが、ますます求められるようになります。本校の
教育においては、基礎学力の定着と体力の向上だけでなく、多種多様な学校
行事を通じて感性を養います。児童主体の活動を重視し、授業や生活の中で
コミュニケーション能力、責任感、企画力、そしてリーダーシップを養います。
全学年が正・副二人の担任制で、きめ細やかに児童を指導しています。低学年
は学級担任中心の学習指導と、実技科目の教科担任制を採用しています。3
年からは完全な教科担任制で専門性の高い授業を展開することで、「わかる」
授業で「できる」自信と「考える」楽しさをつかませ、次へ向かう意欲を育みます。

令和の時代を生き抜く子どもたち

子どもたちが大人になる10年後、世の中は大きく変化していくことが予想されます。

知識量のみでは勝負できない新たな社会で必要となる力とは？

桐蔭学園の初等教育は以下の三つの柱を軸とした教育で、
AI時代で輝くために必要となる「論理的思考力」や、「問題解決能力」「コミュニケーション力」を育みます。



アクティブ
ラーニング型授業



>> PAGE.05



探究



>> PAGE.07



キャリア教育



>> PAGE.08

「自ら考え判断し行動できる子どもたち」を実現 するための6つのコンピテンシー(資質・能力)

思考力

疑問を抱き、自問自答し、他との違いや共通項を見出す楽しさを知り、自分が考えたことを論理的に他者に伝えることができる。



チャレンジ力

自分に「できること」ではなく、「やりたいこと」を見つけ出し、難しいことにも挑戦することを楽しみながら、最後まで「やり抜こう」と努力することができる。



メタ認知力

自らの思考や行動を振り返り、うまくいかなかったところや問題点などを見つけ出し、失敗を今後の成功の糧として自身を成長させることができる。



思いやり

他者の立場を思いやる創造力を持ち、お互いに尊重し合い、共感し、本音で向き合い、高め合えるような信頼関係を築くことができる。



Agency

自らが身につけた「思考力」「創造力」「チャレンジ力」「メタ認知力」「思いやり」を自分のクラス、学校、家族、社会がより良く変わるために活用することができる。

■ アクティブラーニング型授業

「わかる」ことで
「できる」体験を重ね
「考える」楽しさや自信を得る

アクティブラーニング型授業とは、「主体的で対話的な深い学び」をとり入れた授業です。これは、教師が一方的に知識伝達をする講義型だけの授業ではありません。「個→協働→個」の学習サイクルの中で、ペアワークやグループワーク、ディスカッションなどの協働学習をはじめ、調べたり、まとめたり、プレゼンテーションしたりして、児童が主体的・対話的に取り組む「深い学び合い」や「思考をより活性化すること」を採り入れた学習を行います。桐蔭学園では、一斉授業の中にこのようなアクティブラーニング型授業を積極的に展開しています。



仲間と共に考える楽しさが
より深い学びに繋がる

授業や体験から「知る・発見する」ことの喜びや驚き、疑問を持ち、興味・関心が高まります。そこから、より詳しく知ろうと自ら考えを巡らせたり、友だちと話し合いながら考えを深めたりすることで「考える楽しさ」を感じ、より深い「学び」へと繋がります。この学習経験が「わかる・できる」喜びとなり、子どもたちは自信を得ていきます。この積み重ねが子どもたちの「自己肯定感」を高めることに繋がります。



■ 探究

順序立てて考えたり、見通しを立てて掘り下げたりしていくからこそ、次の「知りたい」「やりたい」に出会うことができる

総合学習をはじめ、様々な教科で一つのテーマについて個人やグループで考える活動を行います。パソコンやタブレット、ロボットなどを使いながら、プログラミング的思考力や問題解決能力を育みます。学びでも遊びでも行事でも、どんなことにも楽しみながら一生懸命にチャレンジする心、最後まで諦めずに全力で向かう気持ちが、「もっとできるようになりたい」「もっと知りたい」「もっとやりたい」という主体性や向上心を育みます。毎日の生活や一つ一つの行事から得られる多くの経験を通じて、自ら考えたり、判断したり、行動したりしていくことが、仲間と共に協力し合い、やり遂げていく達成感と実績に結びつきます。



■ キャリア教育

何でも自分からやってみることで「主体性」が生まれ、将来のさまざまなチャンスにつながる

総合学習や道徳の授業をはじめ、委員会活動や学校行事、異学年交流などを通じ、周囲に目を配り、コミュニケーションを図り、他者と協働できる自律した子どもを育てます。自分の将来について考える姿勢や能力を育む機会として、総合学習での活動や、委員会や行事の運営をより一層児童主体にしています。給食の時間には、6年は1年の教室へ、5年は幼稚園へお手伝いに行き、昼休みも楽しく過ごします。下校方面別の学年縦割り班で構成されている地区別グループでは、毎日の清掃や災害に備えた下校訓練などの活動を行います。このような異学年交流を通じ、上級生は下級生のことを考え、下級生は上級生への憧れをもって成長していきます。

小学校の一日

| ONE DAY |

今、この時を大切に

アクティブラーニング型授業をはじめ、仲間と一緒に協力し、切磋琢磨しながら充実した日々を送ります。日常の活動を通じて多くを学び、主体性や社会性をしっかりと備えた子どもに育っていきます。

一週間の時間割 (1年生)

	月	火	水	木	金	
8:00	登校					
8:30~ 8:40	朝のHR					
8:45~ 9:25	1校時	道徳	体育	音楽	英語	図工
9:35~ 10:15	2校時	体育	算数	パソコン	算数	図工
10:15~ 10:45	中休み					
10:45~ 11:25	3校時	英語	書写	国語	国語	国語
11:35~ 12:15	4校時	国語	国語	算数	体育	算数
12:15~ 13:05	給食&昼休み					
13:10~ 13:25	地区別清掃					
13:35~ 14:15	5校時	国語	音楽	国語	総合	読書
14:20~ 14:50	帰りのHR					
14:55~	下校					
~ 18:30	アフタースクール ※希望者のみ					

※充実した施設を活用しながら、友だちと園や学校で楽しく過ごせ、異学年とも交流できます。

8:00 スクールバス乗車



8:15 登校



8:30 ホームルーム



8:45 英語



10:45 国語



12:15 給食



13:10 地区別清掃



13:35 パソコン



14:55 下校



▶2年 国語 思考の整理



▶5年 音楽



▶6年生と1年生 朝のお手伝い



▶2年 算数



▶スポーツフェスタ



▶3年 科学



フォトギャラリー

| PHOTO GALLERY |

仲間と過ごす充実の毎日



▶4年 読書 ブックトーク



▶3年 図工



▶1年 読書 紙芝居



小学校の年間行事

| SCHOOL EVENTS |

すべてのことに『まこと』をつくそう
最後までやり抜く『強い意志』を養おう

仲間と協力しながら行事を全力でやり抜くことが普段の充実した学
園生活に繋がり、また、普段の学園生活にしっかりと臨むことが、
何事にも積極的に全力で取り組む姿勢を育てます。

4 April

- ・入学式
- ・1学期始業式
- ・保護者会
- ・総合健康診断
- ・1年生を迎える会
- ・学校探検(1・6年)



5 May

- ・遠足
- ・授業参観(第1回)
- ・造形遊びの日
- ・全学園合同避難訓練(幼~大学)
- ・保護者総会



6 June

- ・田植え(5年)
- ・スポーツフェスタ



7 July

- ・家庭訪問(1年)
- ・個人面談(2~6年)
- ・七夕子ども会
- ・1学期終業式
- ・サマーキャンプ
- ・夏期講習(5・6年)



8 August

- ・夏休み
- ・2学期始業式



9 September

- ・防災下校訓練
- ・学園文化祭(学園行事)



10 October

- ・運動会
- ・稲刈り(5年)



11 November

- ・校外学習
- ・校内マラソン大会



12 December

- ・もちつき会
- ・表現の日
- ・クリスマス子ども会
- ・個人面談(1~6年)
- ・2学期終業式
- ・冬休み



1 January

- ・3学期始業式
- ・書き初め会
- ・3学期終業式
- ・展覧会
- ・授業参観(第2回)



2 February

- ・ウインターキャンプ(5・6年)
- ・TOIN ART COLLECTION(学園行事)



3 March

- ・送別音楽会
- ・保護者会(1~5年)
- ・卒業証書授与式
- ・3学期修了式
- ・春休み



Message

今後の教育について

理事長挨拶



桐蔭学園 理事長 溝上 慎一

現代社会を生き抜くための 基礎力を育てる教育

桐蔭学園は、横浜北部、丹沢山塊や富士山を遠望する多摩丘陵南端に位置する緑豊かな自然環境の中にある総合学園です。本学園は、学園理念である「自ら考え 判断し 行動できる」人材育成のもと、単に大学に進学させる進学校ではなく、大学に進学した後もしっかり学び、力強く仕事・社会に出ていく子どもを育てることを「新しい進学校のカタチ」と称して目指しています。

幼稚園・小学校の教育は、このための基礎的な人間形成期です。基礎学力と体力を身につけることを中心としながら、学校行事を通じた感性の涵養、思考力・判断力・表現力等の基礎を育て、中等教育に繋がります。

幼稚園園長・小学校校長挨拶

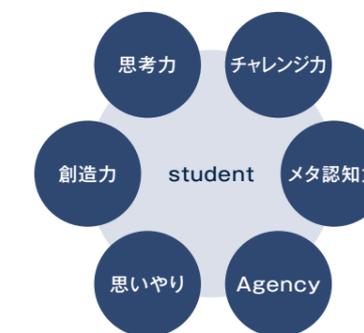


幼稚園園長・小学校校長 森 朋子

Children-Centered Learningで 6つの力を育もう

自分で考え、行動し、仲間に支えられ、失敗をも経験しながら目標に向かって前進する、そのような経験を積み重ねることで子どもたちは「生き抜く力」を身につけます。桐蔭学園幼稚園・小学校は、これまで以上にChildren-Centered Learning（子どもの学び中心主義）を推し進め、子ども自身が深く考え、それらを発信することを教育の基盤に据えていきます。

そのために、新たに学校教育目標下に育成すべきコンピテンシー（資質・能力）として「思考力」、「創造力」、「チャレンジ力」、「メタ認知力」、「思いやり」、「Agency」の6つを設定しました。一人ひとりの子どもたちの個性ある豊かな成長へ中等教育学校・高校・大学とも連携しながら桐蔭学園として『21世紀を生き抜く子どもたち』を育みます。





- ① ハーモニーホール（大音楽室）
- ② 裏庭（ピオトープ）
- ③ 校舎・グラウンド
- ④ PC LAB.（パソコン室）
- ⑤ 実習田
- ⑥ 園庭（アスレチック）
- ⑦ 桐蔭学園シンフォニーホール
- ⑧ 普通教室
- ⑨ 桐蔭学園アカデミウム



施設紹介

| FACILITIES |

広大な自然に囲まれた施設の中で夢を育む

アクセス | ACCESS |

路線図



●内は青葉台までの所要時間です。
●内は柿生までの所要時間です。
●内はあざみ野までの所要時間です。
※乗り換えの時間は含みません。



小学校スクールバスは
東急田園都市線江田駅、
小田急線柿生駅に配車しています。



幼稚園スクールバスは
東急田園都市線江田駅・藤が丘駅、
小田急線柿生駅に配車しています。

交通経路・所要時間

東急田園都市線●「青葉台駅」下車	「桐蔭学園前」行き	15分	「桐蔭学園前」下車	桐蔭学園 幼稚園 小学校
東急田園都市線●「市が尾駅」下車	「桐蔭学園前」行き	10分	「桐蔭学園前」下車	
東急田園都市線●「あざみ野駅」下車	「すすき野団地」行き	10分	「もみの木台」下車 徒歩10分	
小田急線●「柿生駅」下車	「桐蔭学園」行き	15~20分	「桐蔭学園」下車	
小田急線●「新百合ヶ丘駅」下車	「あざみ野駅」行き	20分	「もみの木台」下車 徒歩10分	
横浜市営地下鉄ブルーライン●「あざみ野駅」下車	「すすき野団地」行き	10分	「もみの木台」下車 徒歩10分	

学校法人 桐蔭学園

〒225-8502 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地
TEL 045-971-1411（代表）



桐蔭学園公式
マスコットキャラクター
「キリリン」

桐蔭学園
WEBSITE



桐蔭学園



幼稚園・小学校



幼稚園



小学校



すべてのことに『まこと』をつくそう
最後までやり抜く『強い意志』を養おう

たくさんの遊びや経験を通じて、将来の夢が芽生え、思いやりや向上心を育て、
そして楽しく学ぶ。桐蔭ならではの豊富な行事を通じて、巡る季節と共に子どもたちは心も体もすくすくと育っていきます。

幼稚園の年間行事

4 April
・入園式 1学期始業式
・保護者会
・総合健康診断



5 May
・遠足
・誕生会
・造形遊びの日
・全学園合同避難訓練 (幼～大学)



6 June
・保育参観
・保護者総会
・誕生会
・プール開き(水遊び)



7 July
・家庭訪問(年少組)
・個人面談(年中・年長組)
・七夕子ども会
・1学期終業式
・サマーキャンプ(年長組)



8 August
・夏休み
・2学期始業式



9 September
・防災降園訓練
・誕生会
・学園文化祭(学園行事)



10 October
・運動会
・おいもほり



11 November
・校外学習
・誕生会
・保育参観(オープン活動)



12 December
・もちつき会
・表現の日
・クリスマス子ども会
・個人面談
・2学期終業式
・冬休み



1 January
・3学期始業式
・誕生会
・展覧会



2 February
・豆まき会
・誕生会
・TOIN ART COLLECTION(学園行事)
・学会会



3 March
・保護者会
・お別れ会
・修了証書授与式
・3学期修了式
・春休み



▶ 帰りのホームルーム



▶ 元気に登園!



▶ がんばりカードに挑戦中!



▶ 5年生とホール遊び



フォトギャラリー

| PHOTO GALLERY |

笑顔あふれる毎日



▶ 制作



▶ 手作りの給食



10:00 リトミック



9:30 みんなとあいさつ



9:00 登園



12:00 給食



11:15 外あそび



10:30 造形



14:10 降園



13:50 ホームルーム



13:00 ホールあそび



「やりたい」がいっぱい

元気なあいさつから始まる一日。充実した保育空間の中での様々な遊びや学びを通じて、自分で「できる」力を身につけます。「できる」自信から「もっとやりたい」と思う向上心が育まれ、どんな笑顔が増えていきます。そして心豊かに「自己肯定感」も芽生えていきます。

〈一週間のスケジュール〉

	年少組	年中組	年長組
9:00 登園完了	登園～自由遊び	登園～自由遊び	登園～自由遊び
9:30			
10:00	一斉保育	一斉保育	一斉保育
11:00	自由遊び	自由遊び	
11:30			自由遊び
12:00	給食(月火木金) / 弁当(水)	給食 / 弁当	
12:30			給食 / 弁当
13:00	自由遊び～ホームルーム～降園		
13:10			
14:10			

幼稚園の一日

サイエンス

桐蔭学園は、シンフォニーホールやアカデミウム、ピオトープ、畑など、さまざまな施設を備えています。子どもたちは、四季折々の豊かな自然環境の中でいろいろな経験を重ね、好奇心と豊かな感性を育みます。



プログラミング

年少組からプログラミングを学びます。ロボットを動かしていく中で、予想したり、試行錯誤したりしながら、論理的思考力や、想像力、創造性、そして、問題解決能力の基礎を養います。



子どもたちの「なぜ」「どうして」を大切に

好奇心は、学びの原動力。「なぜ」「どうして」を考えたり、調べたりすることは、探究の始まりです。子どもたちは「知る」ことで、さらに身の回りのことに興味や関心を持つようになります。遊びの中で発見したことや不思議に思ったことをクラスで共有し、みんなで予想したり、調べたりして、生きた知識を増やし、ながら思考力を育みます。



探究





スピーチ活動

アクティブラーニング型の保育は、全員参加の保育活動です。ひとりひとりが考え、みんなの前で意見が言えるように、年少組からスピーチの活動をしています。

はなそう・きこう

まずは自分で考え、言葉にしてみんなに伝える。おともだちの考えも聞いて、そしてまた考える。一方通行の学びではなく、互いに話し、聞きながら学ぶ力をつけていきます。



子どもたちは、アクティブラーニング型の保育活動の中で、ひとりひとりが主役になって学びます。日々の遊びや体験の中には学びの種がたくさん。桐蔭学園では、おともだちと遊び、たくさん体験をすることで、自分なりに考えを持つことを大切にしながらそれを伝えたり、おともだちの意見を聞いたりしながら、クラスのみんなで学び合います。

遊びや体験から学んだことをみんなで話そう

アクティブ ラーニング型保育

あそぼう

「あそび」が「まなび」のスタート

自然の地形を活かした緑豊かなアスレチックゾーンでいっぱい体を動かしたり、おともたちと一緒に砂場で楽しく遊んだりする中で、子どもたちはたくさん発見と経験を重ねます。また、幼稚園専用の農園では、草花や野菜などを栽培したり、観察したりできます。そこから得た興味・関心が探究心へと繋がり、新たな遊びや学びへと広がります。



1

やってみよう

豊かな心を育もう

日々仲間と触れ合い、自然と触れ合い、いろんなことにチャレンジしていく経験は、子どもたちが人として成長していく上でとても重要です。丈夫な体をつくり、命あるものを思いやり、知性を伸ばしていくことは「生きること」の基本です。成功だけがすべてではありません。大事なものは、子どもの成長・発達は一律ではないこと。子どもの個性に即して、その子のペースでがんばればいいのです。「無理なく着実に」達成していくことが次の自信に繋がります。この自信の積み重ねが、子どもたちの「自己肯定感」の芽生えに繋がります。苦手なことでも、うまくできないことでも、最後まで諦めない強い心を育てることが、次の一歩に繋がります。

2



まなぼう

「まなぶ」チャンスがいっぱい

桐蔭学園は「学びの宝庫」です。幼稚園では、その土台作りをします。絵本や紙芝居などをたくさん読んでもらいながら、お話をしっかりと聞く姿勢を身につけます。自分の思いを自分の言葉で発表します。また、ゲームやクイズのように楽しみながら、ことばやかずを学んだり、英語やリトミック、体操、プログラミング、そして、サイエンスなどを、小学校の先生と一緒に楽しく学んだりします。たくさん「学び」と触れ合うチャンスがたくさんあります。



3

TOIN KINDERGARTEN



*School
Guide 2021*



学校法人 桐蔭学園

桐蔭学園幼稚園

〒225-8502

神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地

TEL 045-971-1411 (代表)

<http://toin.ac.jp/knd/>